

平成 29 年度 第 2 学期始業式 校長講話

皆さん、こんにちは。

夏休みも終わってしまいました。夏休みは楽しかったですか。何かチャレンジしましたか。

特に大きな事故の報告もなく、みんな元気に学校に戻ってきてくれていると思います。

夏休みは、楽しい時間でもあると同時に、熱中症や水の事故、交通事故と、色々と心配なことが起こりうる時期でもありますから、とりあえずほっとしています。

夏休みが終わって寂しいですか。

きっと、「ああもう夏休みも終わってしまった、また学校かあ」と思っている人も多いでしょう。

でも、学校という日常があるからこそ、楽しい夏休みもあるのですから、仕方ありませんね。山に登る時、最初は体が慣れないのでとても辛く感じますが、だんだんに体が慣れてくるという感覚を味わったことはありませんか。

慣れるまでは心と体に変調が出やすい時期ですから、上手に心と体を学校生活に戻して下さい。何か悩みや困ったことがあったら、一人で抱え込まず、友達や先生に相談して下さい。

そして、学校生活にスムーズに戻れたら、9月以降は、いろいろと学校行事にありますから、それらに積極的に取り組んで、充実した学校生活を送れるといいですね。

秋は、スポーツの季節であり、勉強の季節であり、いろいろな意味で、実りの季節ですから、これまでまいてきた種を収穫する時です。特に3年生は進路関係で忙しい時期となるでしょう。

9月中はまだまだ暑い日が続くでしょうが、台風が過ぎていくたびに、だんだんに空気は澄んできて、空が高く感じられるようになります。空気は次第に冷えてきて、遂には冬に向かって閉じていく。9月から12月へと向かう季節は、そんな季節です。

そして、この季節は、時間が経つのがとても早く感じられる季節でもあります。時間が経つのが早く感じられるということは、やることがたくさんあって、充実した時間だということですね。皆さんの、2学期という、この秋が充実した時間であることを願っています。

平成 29 年 9 月 1 日 体育館にて